光明中学校だより

ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中　～人と人のつながりがたからもの～

第４号【令和７年６月２日】　生駒市立光明中学校　校長 斉藤 稔

マリーゴールドの植え付け

小さい頃は砂場であんなに穴を掘っていたのに、中学生ともなると、スコップの持ち方にも不慣れな様子が見てとれます。先日、技術の授業の中で、３年生が中庭にマリーゴールドの苗を植えてくれました。この春に生徒たちの手によって植えられたマリーゴールドの種が、芽を出し、葉を広げ、茎を伸ばし、蕾をつけた苗です。適度な雨と初夏の日差しのなか、徐々に花を咲かせ始めました。橙色が目に優しさを与えてくれます。これからもっとたくさんの花を咲かせてくれるに違いありません。

植物を見ていると、人の成長と同じだと感じます。植物はしっかりと根を張ることで、土から栄養や水分を吸収します。大きく葉を広げることで、太陽の光を浴び、健康的に育ちます。生徒たちにとって根を張り、葉を広げるということは、日々の授業や、行事、活動を通して、さまざまな経験をすることだと思います。

１年生は春の校外学習、２年生は職業体験学習、３年生は沖縄への修学旅行の取組を進めています。これらの経験を通して、生徒たちが学びを蓄え、きれいな花を咲かせられる土台を築くことにつながるよう期待しています。

保護者の皆さまへ

平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年度の「光中通信」に代わり、今年度から「光明中学校だより」を発行させていただいています。当初は子どもたちへのメッセージをつづっていましたが、配信方法が教育現場向け連絡システム「すぐーる」、また光明中学校の HP や X で公開ということもあり、第４号からは保護者の方々と地域の方々に向けて、光明中学校の様子、生徒たちの様子、また校長としてのおもいを伝えさせていただきます。引き続き、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。